

初小だより

㊦㊦はつらつした子 ㊦やさしい子 ㊦まなぶ子

「機転の利く子供」の育成

平成30年9月10日

第12号

彦岐市立初山小学校 文責：校長 山川 祐司

学校関係者評価

1学期末に保護者・児童・教職員対象に実施した学校評価アンケートを基に、初山地区教育振興会議の皆様方に全体的な評価をしていただきました。内容は下記のとおりです。○ー良好、△ー改善を求める、□ーその他 としております。

- 今回から評価の方法が変わったことは良かったと思います。正直、これまで評価しがたい面が多く、空白の欄も多くありました。
- 私自身、学校に立ち寄ることも少なく、外から拝見させていただいております。どこから見ても申し分のない学校経営をされていると思いますが、数値は低く感じられます。「目指す学校像に向かってもっともっとがんばります。」の熱意が伝わってきます。
- アンケート結果を拝見し、先生と保護者の連携が強く、地域とのネットワークが強化されて、すばらしい初山小学校だと思いました。今後機転の利く子供の育成のために、一層の邁進を期待しています。
- 先生方、保護者、子供たちの成長・育成に一生懸命に取り組まれていることに敬意を表します。
- 初山の地域性でしょうか、地域の方々との関わりをもつ機会が多く、素直さの中にも協力する気持ちが自然と芽生えているように感じます。
- いつも子どもたちの成長を見守り、指導していただきありがとうございます。担任の先生だけでなく、すべての先生方で一人一人を見てくださる安心感があります。小さな学校の良さというか、全校での活動や地域の方々との交流も多く、その中で相手を思う気持ちや仲間づくりなどができていると感じています。子供たちが毎日楽しく登校できるのも先生方のおかげです。今後ともよろしく願いいたします。
- 児童アンケートで一番評価が高かった「そうじをがんばった」は高く評価できると思います。今日、各家庭の掃除はほとんどが電化です。このような時代だからこそ、掃除は教育上大切だと思います。これからも継続してもらいたいです。
- 地域との繋がりが強いので、子供たちはのびのびと成長していると思います。
- 児童が学校が楽しいと答えていることは嬉しいことだと思います。職員間のまとまりがあるということが最も大事だと思います。家庭でも両親や家族間の仲の良いことが、子供にとっては、安心できることに繋がります。少々のトラブルなども話合いで解決できます。同じ目標に向かい皆が力を合わせているという姿勢が、子供にも良く響くでしょう。保護者も積極的に学校に協力し、和合していこうとする思いが感じられます。子供には何事にも前向きにと言いますが、親が役に当たったり、事に当たったりするとき、何とか理由を付けて逃れようとする姿を目にすることがありますが、初山の保護者はそのようなことは少ないように感じられます。
- 子供たちのすばらしい表情に、日頃の先生方の学校経営の充実振りが伺えます。見事に、文化面、スポーツ面、その他の実績が物語っています。保護者や地域の信頼も厚いものがあります。
- 児童が良く挨拶をしてくれるので、こちらも元気ももらっています。おとなしい子もいますので、名前呼びかけると嬉しそうな顔をしてくれます。
- 6月15日の道徳授業は、全学級参観しましたが、どの学級も真剣に学習に取り組んでいました。レベルの高さを感じました。
- ふれあい給食会にお世話になりましたが、子供たちがとても明るく、けじめを付けて、みんなと協力している姿を見て、嬉しく思いました。
- 学校だよりも分かりやすく、学校の様子がよく分かります。有り難いです。
- 8月9日の平和集会で、立山様をお招きしての講話は大変有意義でした。
- 学校評価の平均値3.5以上はすばらしいと思います。一方今年度から取り組んでいる「機転の利く子供」は平均値を少し下回っていますが、これからの初山小学校の課題として取り組んでいくには良い目標だと思っています。

- △保護者や教職員の総平均値3.5は、もう少し高くなれば良いと思います。
- △保護者アンケートと教職員アンケートの総平均値がともに3.5は良いと思うが、もう少し数値を上げてもらうように努力願います。
- △児童用アンケート「自分が好きである」で、2が1人、1が1人存在することが気になります。
- △児童用アンケート「自分が好きである」で値が低い子がいましたが、自分の欠点が分かっての値ではと感じ（違うかもしれませんが）、今後のがんばりに期待し、エールを贈りたいです。私たち、いえ私もお手本となるような挨拶を心がけたいと思います。集計お疲れ様でした。
- △児童アンケートの中で、2や1の評価をした子供がいることに少し考えさせられますが、子供の心を掴む取り組み方を検討願えたらと思います。
- △初山の子供たちは素直な子供が多いのですが、少しおとなしい面があるかと思っています。自分から表現すること、つまり、挨拶をしたり、意見を述べたりすることが苦手で、高学年になるほどその傾向があるように思います。周りの大人が発言しやすい雰囲気をつくってやるのが大事だと感じています。中学校に向けてなるべく学校以外での活動も必要なことだと思います。中学校で中心になれるような子供になってほしいものです。
- △初山小学校の子供たちは素直な子が多いと思います。与えられたことはしっかりとやりますが、自発的に行動する子が少ないですね。自分に自信をもってほしいと思います。もっともっと伸びると思います。子供たちが考えて何かをする、そういう機会がもっと増えると良いのかなと思います。
- △礼儀正しく、反応が良く、機転が利くという項目が評価が低いので、家庭でも親と子、共に考えていけないといけないと思いました。何事にも感謝する気持ちを育てていきたいと思います。
- △他の人々との対応力も身に付けていけたらと思っています。よろしくお願いします。
- △機転の利く子供を育成することが大きな目標であると思うが、保護者・職員と児童の結果に若干のズレを感じます。児童の自覚が少し低いのか、保護者たちの要求が高いのかは分かりませんが、この意識のズレを改善することが必要だと思います。
- △子供たちの将来を考えたとき、今の教育環境で良いのか考えさせられます。（複式学級等）
- △先生方と保護者アンケートで、目指す子供像では保護者の方が若干評価が高く、目指す学校像に関する評価では、先生方の評価が若干高かった。
- 学業連携のもと、企画実践することが求められている昨今、教職員様方の役割は大きいことでしょう。私たちの幼少の頃とは違い、子供たち一人一人に求められていることも多いと思います。先生方の時間外の業務も多いかと思います。お体を大切に。
- 小さな学校なので競争相手が少なく、「井の中の蛙」となりやすいので、運動面だけでなくいろんな分野で自分の力を知る機会があればと思います。
- 「機転が利く子供」これは良い目標だと思います。これから先の人生にも一番必要でしょうね。一歩前に出て行動する積極性も身に付けてくることを期待しています。時間はかかるでしょうが・・・。

※上記のように、お願いした全員から貴重な御意見をいただきました。誠にありがとうございました。御意見の中にもありましたが、学校（教職員）自体にも、「井の中の蛙」的なところがあり、学校や子供たちのことがよく見えていない部分も多々あると思います。今回の御意見には非常に客観性があり、納得させられることが多々ありました。今後は、これらの御意見を基に、良いところは更に伸ばし、改善すべきところは、よく話し合い、検討しながら学校経営を進めていきたいと思っています。本当にありがとうございました。2学期以降もよろしくお願い申し上げます。